

管 理 会 計 論

本試験

**問題 1** 次の記述のうち、我が国の「原価計算基準」に照らして正しいものの組合せとして最も適切な番号を一つ選びなさい。(5 点)

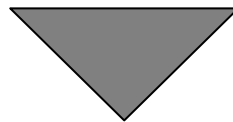
～ 略 ～

ウ. 原価は、経営において作り出された一定の給付に転嫁される価値であり、その給付にかかわらせて、は握されたものである。ここに給付とは、経営が作り出す財貨をいい、それは経営の最終給付のみでなく、中間的給付をも意味する。

《解答 1》

ウ. 正 原価計算基準三(二)参照。

正しい記述である。原価の要件における給付関連性に関する記述であり、経営における最終給付のみでなく、中間的給付に関連するものも原価となる。



短答ポイントアップ答練 第 3 回

**問題 1** 次の記述のうち、我が国の「原価計算基準」に照らして正しいものの組合せとして最も適切な番号を一つ選びなさい。(5 点)

～ 略 ～

ウ. 原価は、経営において作り出された一定の給付に転嫁される価値であり、その給付にかかわらせて、は握されたものである。ここに給付とは、経営が作り出す財貨をいい、それは経営の最終給付のみでなく、中間的給付をも意味する。また、給付にはサービスも含まれる。

《解答 1》

ウ. 正 「原価計算基準」三(三)参照。

本肢の記述は正しい。原価計算対象としての給付には、経営の最終給付としての製品のみでなく、仕掛品、半製品等の中間的給付も含まれる。また、給付とは、経営が作り出す財貨をいうが、ここでの「財貨」とは、「原価計算基準」三冒頭の原価の定義にある通り、厳密には「財貨又は用役」を意味する。したがって、給付には用役(サービス)も含まれる。